



警 告

- 右図の配線方法③に該当する場合には、別売の当社製ホーンハーネスセット「SZ-1133」または「SZ-1161」を必ずご使用ください。

ご使用にならない場合、車両のヒューズ切れにより本品及びヒューズを併用している電装品が不作動となり、故障や事故の原因となる恐れがあります。また電動パワーステアリング装着車で、ホーンリレーが搭載されていない車両の場合、電動パワーステアリング装置に影響を与える場合があり故障や事故につながる恐れがあります。

- 本品の取り付け方法・位置によっては、性能の低下や音の反響・こもり等により、道路運送車両法の保安基準(下記)に適合出来ない場合があります。

<道路運送車両の保安基準の細目を定める告示 第219条>

警音器の音の大きさは、自動車の前方7mの位置において、112dB以下 87dB以上であること。

- コードの配線は、高温になる場所、回転機等動く装置の近くを避けて確実に配線・固定してください。本品や車の故障、さらには車両火災を引き起こす恐れがあります。

- 純正コネクタを外したまま使用する場合には、ビニールテープ等で確実に絶縁・固定してください。ショートによる車両火災の原因となります。

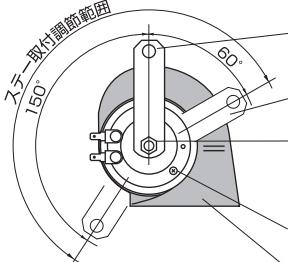


注 意

- 本品は、自動車用警音器(12V車専用)です。これ以外の用途には使用しないでください。本品や周辺機器の故障の原因となります。
- 本品の不具合については、弊社製造上の欠陥を除き責任を負いかねますので、取り扱いに十分ご注意ください。

1. 取り扱い上の注意

- 構成部品:ホーン本体(Hi・Lo各1)、ステー(2)、ナット(2)、ワッシャー(2)
- 性能の低下、故障、破損の原因となりますので必ず守ってください。



- ①ステーの大きな穴(φ8.5)は車体への取付穴です。**ホーンに固定しないでください。**
- ②ステーの角度は左図の範囲で**樹脂部に干渉しないように固定してください。**
- ③ステーの小さい穴(φ7)を付属のナット・ワッシャーで確実に締め付けてください。
(推奨トルク:5~8N・m, 50~80kgf・cm)
- ④**小ネジを絶対に回さないでください。**
- ⑤**樹脂部を絶対に回さないでください。**

- ステーは絶対に折り曲げないでください。強度低下により折損の原因となります。
- 直接水のかかる場所を避け、ホーンの開口部が必ず下になるように取り付けてください。開口部から水が入ると音が小さくなったり、不作動の原因となります。
- 本品の取り付けは、剛性の高い鉄シャーシ部の既存穴を利用して行い、取付部以外が他の部分と接触しないように取り付けてください。

*純正ホーンの取り付け位置であっても剛性の低い場合があります。ご注意ください。

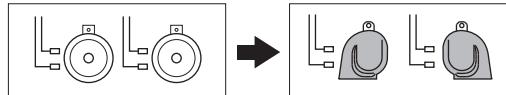
2. 配線方法

- 安全のため、作業前にバッテリーのマイナス端子を外しておいてください。外さずに作業するとショートする恐れがあります。

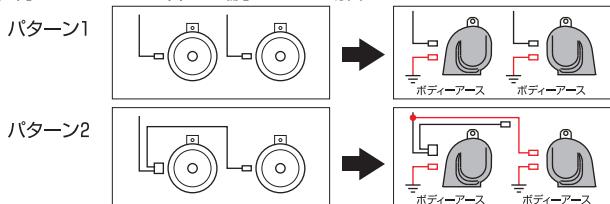
なお、不注意に車両部品の脱着等をおこなうと、車両搭載装置に影響を及ぼす場合があります。本品の取り付けに際しては、車両の取扱説明書や整備マニュアルまたはカーディーラー等で、車両部品の脱着方法や車両搭載装置への影響等を、事前に確認してください。

●配線例

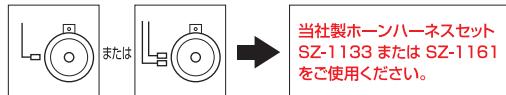
- ① 純正ホーンが2つ、各々に端子が2つの場合



- ② 純正ホーンが2つ、各々に端子が1つの場合



- ③ 純正ホーンが1つの場合



**当社製ホーンハーネスセット
SZ-1133 または SZ-1161
をご使用ください。**

- 赤色で表示しているコードを新設してください。

- 部分はコネクター等で分岐してください。

新設するコード及びコネクター等は、必要に応じて当社製のホーンハーネスセット(SZ-1133またはSZ-1161)、小型ホーン専用ラクラク取付セット(SZ-1131)、ホーン専用アースコード(SZ-1132)をご使用ください。

- 上図②の場合、ボディーアースを確実におこなわないと、吹鳴しませんのでご注意ください。

ボディーアースとは、コードを車体の金属部に接続することで、間接的にバッテリーのマイナスに接続することです。金属部の汚れや塗装等の絶縁物を取り除いて確実に接続してください。

- 本品の端子には+(+)の極性はありません。

株式会社 **ミツバサンコーワ**

〒175-0094 東京都板橋区成増3-3-4
<http://www.mskw.co.jp/>

●商品に関するお問い合わせ窓口
カスタマーサポートセンター

〒379-2312
群馬県みどり市笠懸町久富 289-3
☎ 0277-30-5802

多くの自動車メーカーに商品を供給している 株式会社ミツバサンコーワのノウハウがこの商品にも活かされています。



箱



窓:PET
内袋:発泡スチロール